

平成27年度 同好会事業報告

技術・家庭科 同好会

世話係名 竹内由紀

会長名 梅本裕之

月 日	実施した事業内容	参加人員
5月 2日	発足会，活動計画立案	19名
7月30日	夏期講習会 【技術】エネルギー変換を扱う教材と評価について 【家庭】フライパンでピザ作り，簡単デザート	17名

技術・家庭科同好会では，七月三十日，常盤中学校を会場に夏期研修を開催しました。

技術分野では，東京から山崎教育システムの教材開発担当の方を講師としてお招きし，エネルギー変換機器の仕組みと保守点検，コンピュータを利用した計測・制御の指導についての研修を行いました。予算の都合もあって，普段はなかなか扱えない教材を一人一台ずつ操作しながら，単元展開を練りながら教材研究を行いました。また，講師の方からは授業時数や指導内容など，技術・家庭科をめぐる今後の動向についても教えていただきました。最新の教材を扱いながら，授業の構想等を相互に意見交換することができ，有意義なひとときとなりました。

家庭分野は，調理室で「フライパンでできる手作りピザ」，「簡単にできるヨーグルトシフォンケーキ」の実習を行いました。現在，授業時数削減のために中学3年生では1時限で調理実習を行わなければならない現状があります。そこで，短時間で可能な題材の伝達講習となりました。実習にあたっては，洗剤やスポンジ，ふきんなど，必要物品を一箱にまとめておく片付け専用ボックス，野菜くず等を濡らさずにまとめておく容器の活用など，時間短縮や環境への配慮のためのアイデアがいかされていました。これらの情報交換が頻繁に行われ，実際に現場にフィードバックされているという点は，本同好会の特徴の一つといえるでしょう。

ちょうどピザやシフォンケーキができあがった頃，技術分野の研修がねらったように終了し，会員や講師の方も交えて研修の成果を堪能しました。また，夏休み中ということもあって，相森中学校家庭科部の皆さん約十名もこの研修に参加し，会員と一緒に調

理，試食を楽しみました。

技術・家庭科同好会では，今後も会員同士の連携を図りつつ，より実践的な，日頃の授業に生かせるような研修を深めていきたいと思えます。

（会長 梅本裕之）